第6次たかまつ男女共同参画プラン策定支援業務委託事業者選考要領

1 総則

第6次たかまつ男女共同参画プラン策定支援業務委託事業者を選定するため、選定方法など必要な事項について、この要領に定める。

2 企画提案書類

第6次たかまつ男女共同参画プラン策定支援業務委託公募型プロポーザル実施要領に定めるところによる。

3 選定員

選考審査は以下の者で行うこととする。

- (1) 高松市市民局人権・男女共同参画推進課長
- (2) 高松市市民局人権・男女共同参画推進課長補佐
- (3) 高松市健康福祉局こども未来部こども女性相談課長
- (4) 高松市健康福祉局こども未来部こども女性相談課長補佐

4 選定方法

提案事業者の選定は、企画提案書をもとに、以下のとおり行う。

- (1) 選定員は、企画提案書の記載内容を評価し、別表選定基準をもとに、各評価項目は、1～5点までの5段階で評価する。
- (2) 各採点表を集計し、全委員の評価点の合計が最も高い事業者を特定する。ただし、当該合計を評価した委員の人数で除した平均点が60点に満たない場合は採用しない。
- (3) 総合点が最も高い事業者が2者以上ある場合は、「提案内容点」が高い事業者を、受託候補者として選定する。
- (4) 「提案内容点」も同点の場合は、選定員間で協議し、受託候補者として選定する。
- (5) 応募事業者が1事業者であった場合も、当該合計を評価した委員の人数で除した平均点が60点に満たない場合は採用しない。

別表「選定基準」

評価項目		評価内容	配点	加重
提案内容	業務に対する理解度	・業務の目的、仕様を適切に理解し、提案内容の方向性は、本市の方針に即しているか。 ・法令や、国の最新の動向に基づく提案となっているか。	5	1
	市民等意識調査	・幅広い世代からの意見聴取のための、有効な把握方法、手段等の提案があるか。 ・次期計画策定につながる、効果的な調査項目に関する提案があるか。 ・ニーズ把握や事業量の推計等、現状把握と課題を整理するための適切な集計、分析手法となっているか。 ・回収率向上及び回答者負担軽減のための方策があるか。	20	4
	プラン策定支援	・本市の男女共同参画推進施策に関する現状のほか、社会的背景を理解し、国の動向等を的確に捉えた課題分析がされているか。 ・ニーズ調査結果を次期プラン策定にどのように反映するのか等、効果的な手法が具体的に提案されているか。 ・人口推計、量の見込み算出、目標値の設定方法等が、具体的に提案され、的確であるか。 ・次期プランに包含される各種計画を一体的に捉えた、施策体系イメージが提案されているか。	20	4
	スケジュール	・スケジュール及び作業工程が具体的に設定され、妥当なものであるか。	5	1
	提案力	・本業務に有効と思われる独自の提案や工夫があるか。	20	4
	70			
業務遂行能力	実施体制	・業務を確実に実施できる体制や人員が確保されているか。 ・専任の担当者が配置され、担当者は経験や実績が十分で、必要な知識及び知見を有しているか。	10	2
	業務実績	・業務実績が本業務の受託者として十分であるか。	10	2
20				
提案価格	・適正な積算根拠に基づく見積額であるか。 10×提案者中最低見積価格÷見積価格 ※小数点以下は切り捨て	10		
合計		100		

○上記の項目を選定員4人が選定し、1人当たり100点満点で採点します。

○各選定員の合計を総合点（満点400点）とし、満点の6割以上、かつ、総合点が最も高い事業者を受託候補者として選定します。なお、総合点が最も高い事業者が2者以上ある場合は、「提案内容点」が高い事業者を、受託候補者として選定します。また、「提案内容点」も同点の場合は、選定員間で協議し、受託候補者を選定します。

【 評価基準 】（提案価格は除く。）

○上記の項目を、1～5点までの5段階で評価します。

- (1) 非常に優れた提案である場合には、「5点」とします。
- (2) 優れた提案である場合には、「4点」とします。
- (3) 標準的な提案である場合には、「3点」とします。
- (4) やや物足りない提案である場合には、「2点」とします。
- (5) 特に物足りない提案である場合には、「1点」とします。

○各項目には「加重」を設けることとし、各項目の得点を次のように算出します。

$$[\text{得点}] = [\text{採点}] \times [\text{加重}]$$